

個への合理的配慮 実践取組
A君 3年生

二年生のころから教室で暴れるようになり、クラスの友だちにも暴力を振るうようになった。

椅子を持ち上げ威嚇したり、「クラスのみんながすべて悪い」と発言したりした。

鉛筆や筆箱、消しゴムなど舐めたり噛んだりする。

WISC-4は全検査IQは97

ノートは取らないが話を聞くだけでテストを受ければ90点台は取れる。

個への合理的配慮 実践取組
A君 3年生

こだわりが強く、ランドセルを取りに行く道を臨機応変に変えられない(壁と机の間を通ろうとするのでトラブルに)
→一番近い道やから通る

一番に教室に入りたい→移動教室などの時に

視写が苦手(言葉で覚えずに一文字一文字見ては書いて見ては書いてなので遅くなる)

語想起困難
漢字が苦手

2年生からの離席行動を無くすために

まずはじめに行ったことは、始業式から一週間でトラブルになりそうな場面を想定してルールを先に決めてクラスで共有する
(クラスのルールや授業のルール、掃除のルール、給食のルールなど)

次に行ったことは、その子のカリスマになること
(授業のルールやクラスのルールを破ると先生にすごく怒られるけど、言うことを聞いて行動すると自分にとって良いことが起こったり、褒められたりする)

最後に、どんなささいなことでもOKサインを出し、不安を取り除いていったこと、お母さんにもOKサインを出して学校からの連絡に拒否反応を示さなくなるようにした。

より良い行動に強化するために

放課後に本人、両親、校長先生、教頭先生、学年団、保健の先生が校長室に集まり、ルール決めを行った。

3年生に上がってからできるようになったこと、頑張っていることを伝え、もっともっと成長できるためのルールを決めた。

頑張っていることを本人にも、保護者にも伝わるように視覚支援を用いて、カードにした。

がんばりカード 6月 3年 組()

日	1	2	3	4	5	6
1月						
2月						
3月						
4月						
5月						
6月						
7月						
8月						
9月						
10月						
11月						
12月						
1月						
2月						
3月						
4月						
5月						
6月						
7月						
8月						
9月						
10月						
11月						
12月						

日	あ	か	け	こ	さ	せ	そ	先生からのメモ
1								
2								
3								
6								① れんらくちょうを書く
7								② 1・2時間目教室でがんばれた
8								③ 3・4時間目教室でがんばれた
9								④ 5・6時間目教室でがんばれた
								⑤ しんどくなったときは、先生に場所をつたえて、ちがう教室でがんばれた。
								⑥ ともだちと仲よくすごせた。